

販売方法について

販売方法について

【1】 電書ショップで売る

- Kindle (販売は無料。売価の70%はアマゾンの取り分)
- パブー <http://p.booklog.jp/>
- パピレス <http://www.papy.co.jp/>
- デジタル e-hon <http://www.de-hon.ne.jp/digital/>
- froIN <http://forkn.jp/>
- 漫画 onWeb (<http://mangaonweb.com/>)
- freenote <http://freenote.cc/>
- 快適本屋さん <http://www.youclub.jp/>
- デジタル書房 <http://www.digbook.jp/>
- We Publish <http://wepublish.jp/>

- mixiPaper <http://mixpaper.jp/>
- bookWay <https://bookway.jp/>
- iPadZine <http://www.ipad-zine.com/>
- ePubs.jp <http://epubs.jp/>
- SPOTWORD <http://spotword.jp/>
- PUBLOG <http://www.publog.biz/>
- novelist.jp <http://novelist.jp/>
- 文楽 <https://epubunraku.com/>

ちょっと違うけどメルマガ

- 夜間飛行 <http://yakan-hiko.com/text.php?page=epub>

※無料しか対応していないものもあります。それらは立ち読み用途に

【2】 アプリストアで販売

アプリ型書籍はアプリストアで販売するしか選択肢はありません

- App Store
- Android Market

(Android Market は、ドコモ、au、Vector などなど、多数存在)

http://d.hatena.ne.jp/moto_maka/20101010/1286652689

※ App ストアで年間 8400 円、Android Market で初期 2500 円の登録が必要

※売価の 30%等 (Google は 10%) の所場代が必要

※ Android は闇市あり。

【3】ダウンロードサイトでうる

- 楽天ダウンロード <http://dl.rakuten.co.jp/book/>
- gumroad <https://gumroad.com/>
- DLマーケット <http://www.dlmarket.jp/>
- デジマーケット <http://www.digimarket.jp/>

【4】 web で売ってみる

- ・ オークション
- ・ 自サイト

※自サイトは課金方法を考える必要有り

※電子書籍はすぐ読めるのがメリットなので、すぐ手元に届かなければ機会損失となる。購入後すぐダウンロードできる仕組みが必要

【販売に当たっての注意点】

契約が可能かどうか

入稿フォーマットはどうか

初期費用、月額費用

価格設定（無料のみ取扱の店もある）

書店と作品の相性

DRM の可否、改竄の可否（特に自サイト販売）

プロモーション手段について

**電子書籍と言えど、広告手法は同じ
おそらく購入までの道筋をつけるため
には、ネット回りが楽とは思う**

【作っておくべきもの】 web ページ

本の特設ページ。出版社などでも最近用意してることが多いです。

複数作品がある場合、著者の特設ページなども

(Amazon の場合、Author Page というものがあり、Facebook 等設定できます。)

Facebook でも可 (だけど FaceBook のページは結局 web 制作)

項目

- ・ 作者の声 or 推薦者の声
- ・ 本の内容、価格、購入方法を記載
- ・ 一部立ち読み設定や、スクリーンショット

【1】 一般的広告

ビラ巻き、口コミ、駅ポスター、雑誌広告、新聞広告、車内吊り、TVCM、ラジオCM、etc……

最後に調べた価格を載せますが……元がとれることは無いでしょう……

【2】 web サイト掲載

自分の web サイトやブログがあればそこで紹介。

tweet ボタン、Like ボタン、mixi チェックボタンなどソーシャルボタンを付けておき、広めやすいように考慮。

ブログの場合、カテゴリのランキングサイトに登録するなども

<http://blog.with2.net/rank1883-0.html>

【3】 献本

業界雑誌やブロガーなどに献本。

電子書籍は献本が難しいが、PDF や Epub 等は可能
Kindle などではプレゼント設定がある。

【4】 SNS

twitter、Facebook、mixi 等で紹介。

Facebook、mixi の場合は特設ページの作成も可能。

**内容にそったコミュニティへの投稿だけでなく、技術にそった
コミュニティへの投稿もよく見られる。**

twitter はフォロワーが少ないと厳しい。

協力者の方がいる or フォロワーの多い人に取り上げられるといいかも。

※ GREE やモバゲーは、ゲームメインの人が多いので、効果は低そう

【5】 アナログ的手段

街頭演説？

- ・ 多分嫌がられる

セミナー、講演会等で告知

- ・ 内容に沿ったものであれば

お店等で告知させてもらう

- ・ 知り合いのところでフライヤー
- ・ 回覧板に挟ませてもらう

DM

- ・ 暑中見舞いなんかに掲載する？

【6】 プレスリリース

初回は無料で利用できるものあり。

例)

@ PRESS

<http://www.atpress.ne.jp/>

ValuePress

<http://www.value-press.com/>

※検索エンジンの的にも良いのですが、掲載すると広告の営業電話多くなります (笑)

【7】WEB バナー広告

公的サイトなどでは月 5000 円程度

アクセス数の多いブログに依頼する

※ Yahoo! 等の大手は数百万することも多いので非現実的

※ ブログやお店サイトに掲載の場合、ジャンルを考える

【8】 検索エンジン広告

- **Google Adwords**

<http://adwords.google.co.jp/>

- **Yahoo! リスティング (Overture) 広告**

<http://listing.yahoo.co.jp/>

※価格、キーワードの設定は自由

※ Google の場合、無料クーポンを配布していることも

【9】 アプリ広告

アプリ内広告を募集しているアプリもある。

例) R25 のアプリ版

40 万円 (400000 インプレッション)

※ iAd は 1 インプレッション 1 円 1 タップ 200 円 (2010 年時点)

広告代理店との契約で企業が限られているらしく非現実的

【10】 印刷物広告

- ・ 新聞広告（地域広報誌などではそれほど高くないかも）

例) 阿倍野区広報紙

1 枠	縦 65mm × 横 250mm	40,000 円 (税込み)
2 分の 1 枠	縦 65mm × 横 123mm	25,000 円 (税込み)

- ・ フリーペーパー

例) ぱど

1/8 ページで関西 37000 円、首都圏 50000 円

【11】 非現実系

■電車関係

・ 駅ポスター

例)

渋谷 A

B0 66,000 円

B1 : 33,000 円

B2 : 16,500 円

メトロは駅によってお値段が違うみたい

・ 車内 CM

例

1 週間 15 秒 4,300,000 円

・ 窓上

山手線 4 ~ 5 日 1,250 枚 シングル 800,000

・ バス窓上 都営バス

品川 B 3 142 枚 71,000 円

■ラジオ CM (20 秒一回)

例)

FM ヨコハマ 48,000 円

FM802 42,000 円

■テレビ CM

例)

関東 15 秒 10 回 5,250,000 円

関西 15 秒 10 回 2,887,500 円

京都テレビ 15 秒 10 回 420,000 円

今日すること その1

制作してきた作品について話し合おう

**実際にデバイスで表示させてみて、どうなのか、今回初参加の方にもご
覧いただき、改善点をチェック。**

ブラッシュアップ項目を洗いだしましょう。

今日すること その2

販売について考えよう

書籍の販売について、

- ・ 販売場所・手法
- ・ 販売価格

などを考えよう。

特に販売者と作者が違う場合、支払い条件について詰めておきましょう。

○円以上にならないと振り込まれない書店がほとんどなので、その時に振り込み、かな

今日すること その3

プロモーションについて考えよう

書籍紹介→販売誘導への web ページは作るとして、

- ・ どのような項目を作成するか**
- ・ どのように広めるか**

といったことを考えましょう。

次回までのスケジュール

6 月中 **電子書籍完成、販売開始して下さい**

WEB ページ作成

7 月 1 日 **<http://epub.co.jp/> で今回販売した書籍一覧の告知**

7 月中 **色々な方法で告知して下さい！**

8 月 10 日 **第 13 回イーパ部 ~発表会~**

**発表会では、各チーム持ち時間 30 分で、制作内容（苦労や発見、対処等）
やプロモーションについて（アクセス数や販売数、効果）について発表
して頂きます。**

制作の裏側についての書籍を発行しようと思っています。